

第4回 三島医療圏がん診療拠点病院 合同市民公開セミナーが開催されました

2024年11月16日(土) 大阪医科薬科大学で、三島圏域のがん診療拠点病院による第4回 三島医療圏がん診療拠点病院合同市民公開セミナーが開催されました。

今回は本院が主幹となり、本院がん診療推進の佐野村室長がセミナー司会、演題2「大腸がん検診便潜血陽性といわれたら」を担当し大腸がん検診の重要性や最近の検診の流れについてや、検診率や検診効果の欧米との比較データや高槻市の検診率の現状等を踏まえた講演を行いました。

また、会場の隣に併設された展示場では三島地区のがん診療拠点病院のがん診療への取り組みについて本院で行われている取り組みがポスターパネルで紹介されました。

今回約140名の市民の方が参加され、2時間の市民公開セミナーをお聞きいただきありがとうございます。今後もがん診療の拠点病院として引き続き診療機能の強化・充実に努め、地域のみなさんに信頼される病院を目指して参ります。

